

理事通信

2008 - 2009 年度

13



2009 年 6 月 25 日発行



主題「前へ、明日へ、世界へ」

副題「心をひとつに希望を持って、チャレンジ 2000！」

東日本区理事 清水 弘一

今、「北からはじまる 新・ワイズダム」～草原に友を求めて～の大会テーマを掲げ、第 12 回東日本区大会が十勝の地において、国内外より 435 名のご参加をいただき開催されました。例年ですと梅雨のない快適なシーズンですが、小雨や肌寒さが感じられた 3 日間でした。でも、大会に参加した皆さんの熱気は、大会会場いっばいに響き、あいにくの天候をしのごもものでした。新型インフルエンザの国内感染対応で、一時、大会の開催も心配されましたが、無事開催にこぎつけ、本大会一日を無事終了することができましたのも、ホストクラブ、北海道部 3 クラブ、そして皆様のご協力のたまものです。原次期理事体制がすでにスタートしました。新年度へのご支援をお願いし、この一年間、お一人おひとりのワイズダムへのご奉仕に改めて感謝を申し上げ、今年度の理事通信を納めさせていただきます。

13 - 1 第 4 回東日本区役員会開催

6 月 12 日(金) 東日本区大会に先んじて、第 4 回東日本区役員会が開催され、代議員会提出案件 3 件、他 1 件が審議され、すべて承認されました。4 件の議案は次の通りです。

<第 1 号議案> 2008～2009 年度 東日本区会計中間決算報告及び会計監査報告を承認する件<第 2 号議案> 2009～2010 年度理事、次期理事、次々期理事、監事指名の件<第 3 号議案> 第 12 回東日本区大会、聖日礼拝献金の件<第 4 号議案> 2008～2009 年度表彰の確認の件(別紙添付)

なお、報告事項の中で、沖縄新クラブ設立に向けての報告と課題が取り上げられ、関係者の意見交換が行われた。

13 - 2 2008 2009 年度年次代議員会

6 月 13 日(土) 今年度年次代議員会が 11 時よりとかちプラザ視聴覚室において開催されました。代議員会定数 81 名、出席代議員 61 名、委任状 15 名、代議員会成立要件は 2/3 以上(54 名)なので成立し、9 件の案件が審議され、すべて承認・可決されました。なお、オブザーバーとして、2010 国際大会委員長の Mr. Benson Wabule、西日本区役員等が傍聴されました。審議された 9 件の議案は次の通りです。

<第 1 号議案> 2007～2008 年度 決算報告及び会計監査報告を承認する件。<第 2 号議案> 2008～2009 年度 東日本区年次報告及び行政監査報告を承認する件。<第 3 号議案> 2008～2009 年度 東日本区会

計中間決算及び会計監査報告及び会計監査報告を承認する件。<第 4 号議案> 2009～2010 年度理事、次期理事、次々期理事、監事指名の件【理事：原俊彦(東京サンライズ) 次期理事：松田俊彦(東京) 次々期理事：河合重三(富士) 2009～2011 年度監事：高田一彦(横浜)】<第 5 号議案> 2009～2010 年度 東日本区役員を承認する件。<第 6 号議案> 2009～2010 年度 東日本区理事方針を承認する件。<第 7 号議案> 2009～2010 年度 東日本区予算案を承認する件。<第 8 号議案> 第 14 回東日本区大会ホストクラブ選定の件【ホストクラブ：松本クラブ(あずさ部) 大会会場：長野県松本文化会館、宿泊場所：浅間温泉旅館・市内ホテル、開催日時：2011 年 6 月 5 日(土)～6 日(日)】<第 9 号議案> 第 12 回東日本区大会、聖日礼拝献金の件。

13 - 3 東日本区大会・メネットアワー

6 月 12 日、10 時に 32 名を乗せたバスは帯広空港を出発。畑の中の道を走り、障がいをもった人々も働く「共働学舎新得農場」に到着。大会での基調講演者・宮嶋 望氏の出迎えを受け、広い敷地内に点在する建物の説明、チーズ工場、牛舎等を見学。昼食は農場で生産されたチーズ・野菜・パン等を美味しく頂く。又バスに乗り「十勝千年の森」に向かう。ネイチャーガイド案内による森の散策と、千年後に立派な森にすべく記念植樹を行った。地球温暖化問題にも触れたツアーでした。

13 日 11 時より 80 名程の出席者を得てメネットアワ

ーを開催しました。一年間の活動報告、新旧の委員長及び委員の引継ぎ式等を行う。その後、来年の国際大会のメネットプログラムについてパワーポイントを使って説明し、お手玉用の小豆を配り協力をお願いしました。時間が短く、又部屋も狭くせわしないアワーになってしまったことを参加者にお詫びし、一年間のご支援に感謝申し上げます。

(メネット委員会委員長：松本倫子)

13-4 「チャレンジアート2009」の開催

花を描いて地雷廃絶を訴えるアート展(十勝クラブの主催)が大会に合わせて、とかちプラザ1階ロビーで開催されました。全国から寄せられた幼児からお年寄りまでの770枚の作品と当日会場を訪れた人が思い思いに描いた桜やチューリップ、ひまわりなどの絵が展示され、大会参加者、訪れた市民の皆さんに強くアピールしました。なお、アート展の様子は、地元、十勝毎日新聞に写真付きで取り上げられました

13-5 今年度表彰関係

(1) 東日本区奈良傳賞

・奥峪 力 様(東京ひがしクラブ)

1927年11月22日生、81歳、1955年東京クラブ入会しワイズ歴54年。東京YMCAに1952年入会し常議員などの要職を歴任。

・藤井銀次郎 様(熱海グロリークラブ)

1927年9月2日生、81歳、1968年熱海クラブ入会しワイズ歴41年。熱海YMCA設立当初より今日まで理事等役員として尽力、熱海YMCAの発展に努めた。

(2) 最優秀クラブ賞 十勝クラブ

クラブ設立以来、ワイズポテト事業を推進し、YMCAに対する貢献が大である。今年度、MCに力を入れ、5名の新入会員を獲得し、出席率100%を達成した。すべてのファンド事業に参加するとともに第12回東日本区大会を見事にホストした。

(3) 優秀クラブ賞

・東京クラブ：今年度すべての事業を積極的に推進し、特に、ワイズワイン頒布による収益金やフロストバレーへの支援30周年等YMCAに対する貢献大である。

・東京西クラブ：毎月開催するWHOや堀内メンが中心となって進めているウエルネス活動は、長年地域を巻き込みワイズの認知度を高めた功績は大である。

・熱海クラブ：MCを積極的に推進し、今年度新入会員7名を獲得した。また今年度も出席率100%を達成し、年賀切手の収集貢献は絶大である。

(4) 理事特別クラブ賞

・東京南クラブ：多数の病欠会員を有し、厳しいクラブ運営の中で、東京銀座クラブ、東京白金高輪クラブの2クラブをチャーターを実現させた。

・甲府クラブ：新クラブ設立に向けて果敢に挑戦し、その行動は区全体の範ともなり、会員増強、環境キャンペーンにも顕著な功績を残した。

(5) プリテン賞

・最優秀賞：東京江東クラブ

・優秀賞：東京八王子クラブ

・努力賞：札幌クラブ、もりおかクラブ

なお、表彰の詳細、各部門の表彰については、当日配布の「東日本区表彰一覧」をご覧ください。

13-6 ICCC, AP, BF 代表来日

ベンソン・ワブレ2010国際大会実行委員長夫妻、リタアジアエリア会長、BF代表・ユーボネン親子の今回の来日に際しては、滞在中本当にお世話になりました。それぞれの役目の中にあつて、皆さんのホスピタリティに心より感謝とお礼を申し上げます。

13-7 東京白金高輪クラブのチャーターナイト

6月21日、今年度、東京銀座クラブ次いで2つ目の新クラブ東京白金高輪クラブ(小林義彦会長)16名が誕生しました。佐藤西日本区理事始め約100名の皆さんがお祝いに駆けつけて下さいました。スポンサークラブの東京南クラブ、東京世田谷クラブ、東京目黒クラブの皆さまに心より感謝申し上げます。なお、当日、信越妙高クラブのメンバーが障がいをもった皆さんと一緒に手作りした織物のバナーが、一同に紹介されました。

13-8 沖縄新クラブ誕生に向けて

湘南・沖縄部、金沢八景クラブが中心となり、沖縄に3番目の新クラブの誕生が期待されています。厳しい沖縄YMCAやクラブの現状を踏まえ、沖縄地区でのワイズ運動を更に推進するために、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

13-9 日本YMCA同盟総主事就退任式

6月20~21日、東山荘にて行われた第119回同盟委員会の席上において、山田公平同盟現総主事から島田茂新総主事への就退任式が行われました。全国YMCAの同盟委員、国内外からのYMCA関係者約130名参加し、東・西両区理事・次期理事も出席し、ご挨拶をいたしました。

13-10 一年間のお支えに感謝申し上げます